

育成 ニュース

令和7年度・近畿リーダー養成研修会を開催しました

令和8年2月5日(木)午後、近畿手をつなぐ育成会連絡協議会が主催する近畿リーダー養成研修会について、今回は京都育成会が担当として開催しました。会場はおなじみのハートピア京都で、京都と他府県で計53名に参加いただき、成功裡に終わることができました。ありがとうございました。

研修会のテーマは「想いを紡ぐ育成会、これまでもそしてこれからも」と題し、全国の育成会で会員の高齢化や減少が進む中、参考となる事例を持ち寄り、何ができるか、どう工夫すればできるか、改めて考える場としました。



松若副会長による開会宣言、近畿連後藤会長による開会あいさつに次いで、全育連又村常務理事兼事務局長による基調講演の後、兵庫県下村理事長、奈良県葛城市育成会西尾会長、大阪市長谷川理事長、そして京都からは上田会長、松若副会長、竹口理事、田中理事に加わっていただき、パネルディスカッションを行いました。

その中では、育成会が働きかけて実現したことを振り返りながら、アンケート結果に見る今の課題や、これからの活動において必要なこと、個々の会員の希望を踏まえた地道な活動など、多くの報告が行われました。



京都育成会からは、①青年学級の成り立ちや活動状況に加えて、ボランティア指導者や新規受講希望者が少ない状況の報告、②会員の高齢化に応じた活動や知的障害に係る啓発の取組み、③個々の会員に向き合いながら仲間との輪をつなげる支部での活動など、3つに分けて報告を行いました。会場参加者の半分以上が京都からの参加者で、多くの方々が身近な話として真摯に受け止めていただいたのではないのでしょうか。



そして、研修会の終わりは、次期開催地である大阪育成会小田理事長から、育成会活動に

対する希望に満ちたメッセージの後、上田会長のあいさつで閉会となりました。参加の皆さんは、今後の活動への熱い思いと、山科工房の温かい飲み物、西寺育成苑のパンとクッキーで、心もお腹も満たされたことと思います。(事務局)



近畿リーダー養成研修会の報告：……① 組織だより……② 第2回専門家講座の報告「強度行動障害の人のくらしについて」……③ 各支部の取り組み報告：……④ 青年学級だより……⑤ 賛助会員／活動計画／相談件数／支部だより……⑥

組織だより 令和8年2月

★令和8年 第61回京親協 はたちを祝うつどい

1月12日（月・祝）標記の会が開催されました。今年は育成会員の20歳のご本人はおられませんでしたが、他の京親協の会員の方や一般参加の方、計18名の新成人をお祝いしました。また、お祝いひろばでは、よさこい踊り隊のメンバーが、2曲迫力ある踊りを披露しました。

★京都府障害者相談等調整委員会

1月15日（木）標記会議が、オンラインで開催されました。議題は、地域相談員及び広域相談員の選任についてと、不利益扱い、合理的配慮の提供に関する事案の状況等について、でした。府下には203名の地域相談員がおられますが、南部では、知的障害者相談員及び、精神障害者や発達障害者の相談員がおられない地域もあり、この課題が解消されることを望みます。

★第123回『巣立ちのネットWORK』事務局会議

1月26日（月）標記会議がありました。議事は、令和8年度の『巣立ちのネットWORK』事業計画（案）と、第33回「障害のある市民の雇用フォーラム」に向けてでした。今年度の高等部3年生の進路も、全体の3分の1が企業就労、3分の1がB型事業所に進まれます。情報交換では、育成会から、青年学級紹介のチラシを現高等部3年生に配布されることになり、チラシをもとに皆さんに説明しました。高等部の保護者の方から、支援校に卒業後の余暇活動についてのご質問が複数あるそうです。私は、会議のたびに青年学級の紹介もしてきましたが、ひかり学園に委託する事業の内容の1つに、知的障害者の生涯学習の相談もあるとのことで、今回京都市教育委員会様から高3の本人達には、案内のチラシの配布と共に、保護者にも案内のお知らせをしていただきます。若い保護者に育成会のことをまず知って頂くいい機会になればと思います。

★令和7年度 第6回 近畿手をつなぐ育成会連絡協議会役員会

2月2日（月）標記会議が開催されました。令和8年11月1日（日）神戸市で開催される第11回全国手をつなぐ育成会連合会全国大会について、が主な議題でした。神戸市から、本人大会の会場の変更や、当日の流れ等の説明がありました。近畿の各育成会もお手伝いします。会員の皆様も、本人さんも、日本中の仲間と交流できるいい機会ですので、ぜひ参加して下さい。

★令和7年度 京都市障害者社会参加推進協議会

2月3日（火）標記会議に出席しました。テーマは、「重度障害者等就労支援特別事業について」で、京都市では現在25名の方が利用されています。企業就労や、自営業の方の、業務上の支援や、業務外の支援、通勤支援が令和2年10月から、国の助成金の拡充を受け、令和3年9月から京都市で開始されました。殆どが、視覚障害者や身体障害者でしたが、現在1名の強度行動障害のある知的障害者が企業への通勤支援を受けておられます。相談をご希望の方は、京都障害者就業・生活支援センター（TEL075-702-3725）にお電話下さい。

★お悔やみ申し上げます

去る1月27日（火）に元副会長の松井輝夫様が亡くなりました。私が入会した頃、学齢の本人達が少ない事を、松井元副会長に訴え、2年後学齢部を創って頂きました。学齢部の委員をした時には、松井元副会長にいろいろ教えて頂きました。当時から会員減少を案じておられました。その後美山育成苑の理事長時代には、苑の改修もされています。長きにわたり、育成会にお力添えを頂き、感謝にたえません。心よりご冥福をお祈り申し上げます。（会長 上田 克枝）



テーマ 『強度行動障害の人の暮らしについて』

令和8年1月15日(木)、京都手をつなぐ育成会工房”七” 所長 櫻井基生氏においでいただき標記講座を行いました。櫻井所長は、国立重度知的障害者支援施設のぞみの園で強度行動障害を持っている人への支援について研修を受けられ、事業所”七”において長年重い知的障害者に対する支援を行っておられます。今回の講座では、「障害とはなにか」、「強度行動障害といわれる状況はなぜ起こるのか」についてお話しくささいました。



まず、障害とは、その人が本来持っている気質や機能といった「個人の差異」と、取り巻く環境によって作り出される社会の中での生きにくさが「障害」と呼ばれる状態です。また、「行動障害」という障害はありません。その人を取り巻く環境が行動障害の状態を作り出しているのです、とお話しくささいました。

次に強度行動障害の状態の背景としての自閉症の特徴をわかりやすい事例を使ってご説明くささいました。大きな特徴として、

- 一点に集中しやすいため、複数の情報を統合したり並行して処理することが難しく、過去の経験の記憶を使って1対1のマッチングによる情報処理に頼りやすくなるようである。
- 強い集中が様々な感覚に対して極端な過敏さや鈍麻や、例えば「大きな音に驚いて目をふさぐ」といった感覚の錯綜となって現れたりするようである。

それらの特徴が本人と現実社会との間に矛盾を生み、様々な人からのアプローチに対して不安や混乱が増大し、感覚が影響を受けていられ、不快感、行動の混乱という見事な負の連鎖に陥りやすいのではないかと考えられます、とお話しされました。

最後に、強度行動障害の状態にある重い自閉症の人に接するときをお願いしたいことを話されました。いつも施設の職員さんにお話しされているそうです。

※お願いしたいこと

- ・脅かさない。 ・怖がらせない。 ・年齢と性別を必ず意識して接してください。
- ・できるだけシンプルな暮らしの形を常に意識してください。
- ・言葉(とくに話し言葉)でのコミュニケーションにできるだけ頼らないでください。
- ・1つの情報から判断しないようにしてください。
- ・できるだけわかりやすいルールを伝えてください。 ・約束は必ず守ってください。
- ・自分の行動がその人の行動を導くことを意識してください。

参加者からは、お子さんのことについてなど多数質問があり、丁寧にお答えいただきました。

『お願いしたいこと』を親も意識して本人に接していこうと思います、と感想がありました。

(相談部会 日根野、杉本)

お困りごとはありませんか？ 一人で悩まずに、お気軽にご相談ください。

京都手をつなぐ育成会は、知的障害のある本人が地域で安心して豊かに暮らせることを目的に活動しています。お知り合いの方にも、ぜひお誘いください。

- 相談事業 ●就労支援 ●グループホーム ●ライフサポート ●行政へ要望
- 本人の休日・余暇活動場所に(青年学級) ●福祉制度などの研修 ●ニュース購読入会のお申し込みは、本部事務局まで。TEL：075(322)1070

支部だより

各支部・地域で行われたさまざまな取り組みを紹介します。

右京区▶12/19 お喋り会「ねえ聞いてえなあ」
 テーマ:暮らしの場の疑問 区社協様と支援センター「うきょう」様にきていただきました。



1/25 新春の集い 花園会館



北区▶
 12/14 クリスマス会
 を京都教育大附属中学校ランチルームにて健康体操、クリスマスカード作り、音楽療法をしました。
 1/25 新年会を
 がんこ二条苑で
 しました。

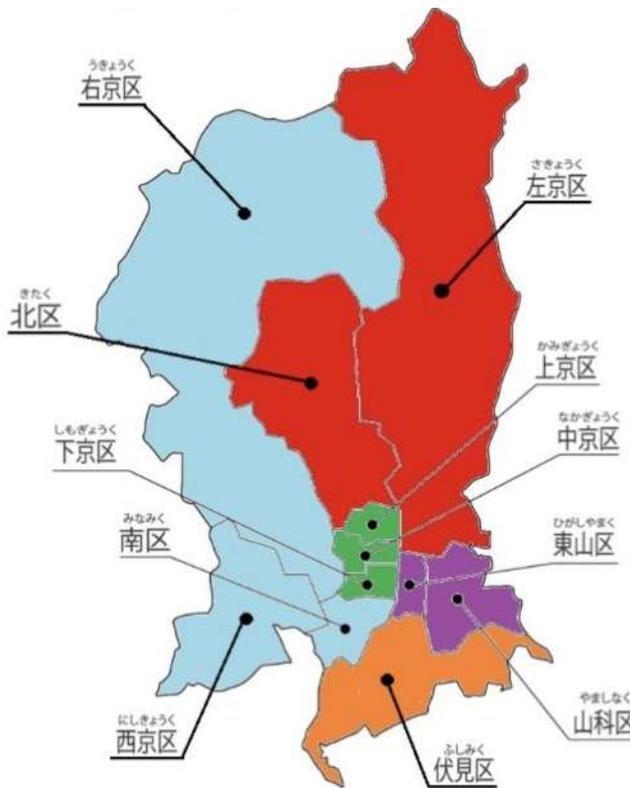
南区▶
 12/5 おしゃべりカフェ
 12/7 クリスマス会
 今年も登場！手作りツリー
 ケーキ作り・プレゼント交換



左京区▶11/30 ふれあい祭り
 鉛筆頒布 6100 円売り上げました(^ ^)



12/7「はじめの一步防災プロジェクト」 支え合い左京区として、他の障害者さんとも共に地域に支え合いを根づく、誰一人取り残さない想いで、他団体・社協・自主防災会の協力のもと普段の防災訓練にオファーしながら手触りでプロジェクトとして行っています。



上京区▶
 10/26「クリスマスに向けてスノードーム作り」ととても綺麗に出来上がり、大満足
 いい笑顔です



東部▶
 12/16 型染めカレンダー作り
 出来上がった作品が
 あまりに上手で
 びっくり！



伏見▶1/25 新春親子のつどい 三栖会館
 手作りおぜんざい・手品・ビンゴ・すごろく・かるた・トランプ・昼食・盛りだくさんの楽しい企画に！



〜〜〜青年学級だより〜〜〜

1296回 日曜教室「初詣」の報告

1月11日、今年の初詣は、遠い下鴨神社を避け、岡崎神社、吉田神社、平安神宮の3箇所に行ってきました。68名の参加者は定刻の1時30分にひかり学園を出発。全員無事に元気よく帰ってきました。

とても寒い日でしたが、帰った後、小谷さんたちが用意して下さった「甘酒」で身も心も温まりました。ちなみに、初詣とは1年で一番はじめに神社やお寺にお参りに行き、新しい一年の幸せを祈願することだと言われています。

皆様にとって幸せな1年でありますよう、心からお祈り申し上げます。



1297回 青年学級日曜教室「お茶会」

1月18日、今年のお茶会は、いつもの梅小路公園のお茶室ではなく、ひかり学園で行いました。講師に小口(おぐち)先生をお招きし、まず、お茶の入れ方を教えていただきました。これまでのお茶会は、お茶の飲み方を学ぶことが主な目的でしたが、今回は参加者が実際に入れることを体験しました。



お茶の粉を器に入れ、お湯を注ぎ、茶筌(ちゃせん)でクルクルかき回し、はい、出来上がり！というわけにはいきません。入れ方によって味が全く変わると言われています。入れ方だけではありません。おもてなしの精神や「わび」「さび」という日本独自の美意識を学ぶ場でもあるのです。

さらには、茶道具や和菓子など様々な文化を学ぶことができます。終わった後、参加者からは「実際にお茶を入れられてよかった。お菓子もおいしかった」と高評価がありました。

とても有意義な取り組みだったと思います。お世話いただいた五十嵐先生に感謝。



♪♪♪1298回 青年学級日曜教室「音楽」(前半) ♪♪♪



最後に「音楽」の報告です。前半は、2月1日に行いました。

つばさ学習会メンバーのトーンチャイムの披露のあと、今回のテーマである「春のうた」を皆で歌いました。小島先生、橋本尚子先生の選曲は「春の小川」「花」「春が来た」「春よこい」「どこかで春が」の5曲です。いや〜心にしみますねえ。私の子供のころはきれいな小川があちこちにあり、小鮒などの小魚やザリガニなどがうようよいたものです。保育園の時、すぐ横の小川に先生が連れて行ってくださり、これらを網ですくってくださいました。最初に見つけた人がもらえるルールでしたが、私はついに卒園まで一度も見つけれませんでした。そんなことを思い出すとつい目頭が……。歌が遠い昔の自分に戻してくれました。

(ひかり学園 植田)

※1299回「音楽」(後半)は2月8日の予定でしたが、京都市全域に大雪警報が発表されたため、中止になりました。

〜青年学級からのお知らせ(改めでの確認)〜

年度初めの登録の際にお知らせしていますが、**当日午前7時**の時点で、京都市内に「警報」「特別警報」が発表されている場合、青年学級(クラブ活動を含む)は中止になります。

お知らせ：「育成ニュース」の3・4月は、合併号として4月14日に発行します。(3月は休刊)

賛助会員にお申し込みいただき心より感謝申し上げます(敬称略)

松田 武 松田 葵

【令和8年3月活動計画】

- 2/28~3/1 青年学級「宿泊学習」
3/7 弁護士法律相談
3/12 コールいくせい練習
3/14 理事会
3/15 青年学級「終業式」
3/17 文化委員会
3/18 正・副支部長会
3/19 弁護士法律相談
3/22 青年学級「次年度に向けた話し合い」
3/26 コールいくせい練習
3/29 よさこい踊り隊練習

【令和8年4月活動計画】

- 4/4 役員例会
4/5 青年学級
4/14 文化委員会
4/15 支部長会
4/16 弁護士法律相談
4/19 青年学級

支部長会より「正副支部長会」開催のお知らせ

日時：3月18日(水)10時~12時
場所：育成会事務所
参加対象：各行政区の支部長および副支部長

【無料電話・メール相談等本部受付件数】

《1月の相談件数》

- 無料電話・メール等相談受付 合計9件
療育8件・施設1件
○ 弁護士法律相談 22日(木)1件
○ 専門家相談 22日(木)1件 櫻井所長
法律相談(無料) 9:30~12:30

3月7日(土) 担当弁護士 東岡 由希子氏
3月19日(木) 担当弁護士 吉田 雄大氏
4月16日(木) 担当弁護士 未定

当番の相談員もいます。お気軽にお越しください

相談会場：京都手をつなぐ育成会

(右京区西京極新明町38-3)



【支部だより】

- 東部 3/9 おしゃべりカフェ(山科区社協会館)
伏見 4/22 総会(伏見区社協会館)
北区 4/30 総会(場所未定)
上京区 3/2 フライト上京ファミリー
南区 3/6 おしゃべりカフェ(ボランティアセンター)
3/20 防災体験(市民防災センター)
左京区 3/8 お楽しみ会(ひかり学園)
3/29 はじめの一步防災プロジェクト
西京区 3/22 懇親会(榎原公会堂)
4/12 青空クラブ(ミシガンめんたいパーク)

障害のある方向け 総合保険

ぜんちの あんしん保険
少額短期健康総合保険(無告知型)2019年創設
・病気とケガにしっかり備える
・告知や障害者手帳は不要
・入院日額最高1万円
・権利擁護費用補償
・総合生活保険(個人賠償責任補償)で賠償責任を補償(国内は東京海上日動の示談交渉サービス付き)

入通院の悩み

- ・突然の病気やケガが心配
・入院時の出費に備えたい
・障害があっても入れる保険を探している

賠償の悩み

- ・パニックになって他の人にケガをさせてしまったらどうしよう
・デイサービスでヘルパーさんのメガネを壊してしまった

相談しにくい悩み

- ・虐待や差別を受けた
・詐欺に遭わないか心配

ぜんちの こども傷害保険

権利擁護補償付傷害保険 2019年創設
・特別支援教育を必要とされているお子様に
・ケガによる入通院を日額保障
・権利擁護費用補償
・総合生活保険(個人賠償責任補償)で賠償責任を補償(国内は東京海上日動の示談交渉サービス付き)

詳しい資料のご請求・お問い合わせはこちら

ぜんち共済株式会社

平日9時~17時
土日・祝日・年末年始を除く

0120-322-150

25TX-004122(2025年11月作成) Z012-2510R00

取扱代理店(資料請求・その他お問い合わせ)

604-8141
京都府京都市中央区錦薬師通高倉西入泉正寺町334
日昇ビル2F 京都フィナンシャルパークス内
株式会社京都インシュアランス
TEL:075-253-6848 FAX:075-253-6846